

東京にロンドンタク

互助交通が「思い出車両」として

東京の街をロンドンタク
シーが走る。都内で創
業60年を迎えたチェッカー
キャブグループの互助交通
（墨田区、中澤克己社長）
は7日、クラシカルなデザ
インで英国気分が味わえる
ロンドンタクシー車両を
「思い出タクシー」として
発車させた。通常の流し営
業に加え、今後、貸切プラ
ンや観光案内を含むツアー
などを展開する予定。タク
シー乗車そのものが利用客
の思い出に残ることを期待
する。ロンドンタクは日本では
兵庫の近畿タクシー、山形
の中央タクシー、神奈川の
個人タクシーなどで導入。
東京では30年ほど前、同じ
チェッカーのミツワ交通や
個人タクシーなどが採用し
た歴史がある。

◇

「鉄道やバスでは乗るこ
と自体が目的になったり、
思い出として記念写真を撮
ったりすることも珍しくな
い」と互助交通の中澤睦雄
専務。「同じ公共交通機関
のタクシーに、それが無い
のはつまらない。何かイン
パクトがあるアイデアはな
いかと考えた結果、ロンド
ンタクシーにたどり着い
た」と話す。

車内空間は広々とした5
座席の対面式。後部座席に
は収納式ステップも装備さ
れ、車いすやベビーカーに
も対応したユニバーサルデ
ザインだ。中澤専務は「結
婚式、記念日、家族旅行。
例えば、夫が妻に記念日の
彩りとして送迎を予約す
る。若い女性が女子会に使
う。さまざまなシーンに合
わせ、思い出づくりに役立
ててほしい」と夢を描く。

ボディの塗り黒とデザインを
30年を超え、東京にロ
ンドンタクシーが再来
（墨田区）

担当乗務員は無事故・無
違反を続けていることや接
客マナーなどの点から厳
選。チェッカーの制服に円
筒形のドゴール帽をかぶ
る。導入したロンドンタクは新
型。ナンバープレートのは
「1」は、東京に唯一1台
との意味を込め、取得した。
初日と2日目の営業では親
子連れに好評で、早くも結
婚式での送迎など複数の予
約も入っているようだ。

